

当院の医師7名が ベストドクターズに選ばれました！



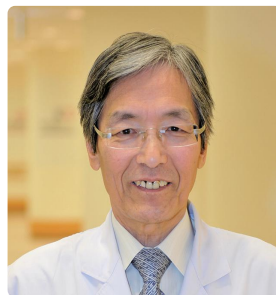
清水 克時

診療顧問（脊髄分野）
整形外科、脊椎脊髄手術、
マイクロサージャリー、
脊柱側弯症



犬塚 貴

特別診療顧問
認知症疾患医療センター長
神経内科、認知症



富田 栄一

病院事業管理者
消化器内科、特に肝臓病
(B型、C型肝炎の治療、
肝がんの診断と治療)



加納 宏行

皮膚科部長
アレルギー、膠原病、
皮膚潰瘍・褥瘡、
皮膚科疾患全般



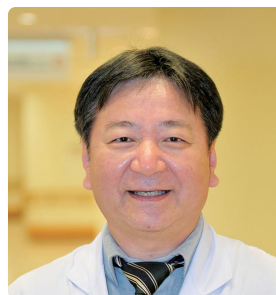
宮本 敬

整形外科部長
脊椎脊髄手術、脊柱側弯症、
低侵襲脊椎手術、高齢者の
脊柱変形の治療



西垣 洋一

肝臓内科部長
消化器内科、
肝がんの早期発見と
経皮的治療



澤 祥幸

診療局長（がんセンター）
呼吸器・腫瘍内科、肺がん等の
化学療法、集学的治療、呼吸器
内視鏡診断・内視鏡的治療

Best Doctors、ベストドクターズ、Best Doctors in Japan (Best Star-in-cross) は米国および他国におけるベストドクターズ社の商標です。

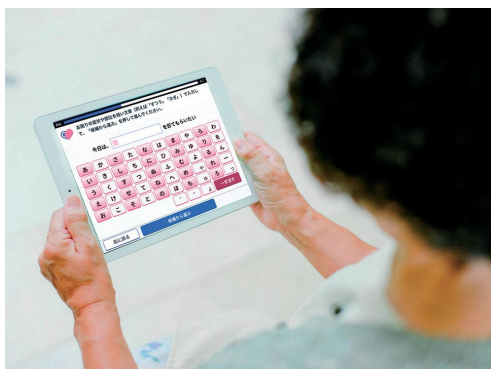
ベストドクターズとは？
Best Doctors®は、医師同士による相互評価で選出されます。世界各国で病状に応じた適切な治療やセカンドオピニオンのための名医紹介などを行っているベストドクターズ社（本社 米国 マサチューセッツ州ボストン、1989年創業）が、毎年、医師に対し「もし自分または家族が自分の専門分野の病気にかかった場合、自分以外の誰の手に治療を委ねますか？」というアンケートを実施し、一定以上の評価を得た医師がBest Doctors in Japan (TM)として選出されます。現在、世界で約5万3千名、日本で約6千5百名（2020年3月現在）がBest Doctors®として認定されています。

当院の医師7名が、ベストドクターズ社から「The Best Doctors in Japan 2020 - 2021」に選ばれました。

- ◆ベストドクターズに選出！ …P 1
- ◆「AI問診UBie（ユビー）」を導入しています …P 2
- ◆出張がん相談イベントを開催！ …P 3
- ◆来院されるすべての方へ …P 4

「A-問診 U B i e (ユビエ)」を 導入しています

当院では令和2年10月より一部診療科を対象に「A-問診U B i e (ユビエ)」を導入いたしました。「A-問診U B i e」とは約5万件の論文から抽出されたデータと、実際に使用している全国の医療機関からのフィードバックに基づき、A-が患者さん一人ひとりの症状や地域・年代に合わせた質問を自動で作成し、分析・生成するシステムです。患者さんがタブレット画面に表示される質問に沿って回答を選択すると、A-が電子カルテに記載する問診、所見を自動で作成します。



「A-問診U B i e」の導入により、従来の画一的な紙問診による限られた情報に比べ、より詳しく患者さんの状態や症状を把握できるようになります。加えて、これらの事前問診情報を医療の専門用語に変換・翻訳された形で即時に電子カルテに記録することが可能です。さらには、紹介状やお薬手帳のスキヤンにより、紹介内容や服薬履歴も自動で電子カルテに反映されます。これらの機能により外来初診にかかる事務作業を大幅に効率化でき、試算では年間約一六〇〇時間の業務時間削減が期待されます。削減された作業時間は患者さんと直接向き合う時間にも当てることが可能で、患者さんの満足度向上も期待されます。導入当初は慣れないこともあり、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますがご理解、ご協力をお願いいたします。

また、患者さんのスマートフォンを使用した来院前問診にも対応しており、予め自宅で問診内容を入力してから来院していただくことで、患者さんの待ち時間の削減のみならず、在院時間が減ることによる感染対策効果も期待できます。

次年度にかけて順次導入診療科を拡大してまいりますので、スマートフォンをご利用の患者さんは、ぜひ事前問診をご利用ください。

次の診療科で導入(予定)しています。
循環器内科、腎臓内科、消化器内科、血液内科、糖尿病・内分泌内科、総合診療・膠原病内科、神経内科、救急診療部



事前Web問診

診察の充実化のため、事前問診にご協力ください

- ・ 回答時間3~5分
- ・ PC又はスマホから回答可



アクセスはこちらから

カラフルタウン岐阜で
「出張がん相談イベント」
を開催しました！

令和2年10月25日（日）、カラフルタウン岐阜で「出張がん相談イベント」を昨年に引き続き開催しました。当院は、「がん相談支援センター」を設置しており、地域のどなたでも、がんに関するあらゆることを無料で相談できます。また、がんに関する正しい情報の発信も行っております。

今回のイベントでは、がん相談支援センターをより身近に感じてもらうことを目的に、相談コーナーやパネル展示、資料の配布などを行いました。また、厚生労働省は毎年10月をがん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン期間としていることや、新型コロナウイルス感染症の流行により、がん検診の受診控えが懸念されていることから、今回は岐阜市がん検診の紹介ブースも設置しました。

多くの方にごがん検診を受けていただき、異常がありましたら我慢せずに医療機関を受診してください。また、不安なことがありましたら、当院がん相談支援センターへお気軽にご相談ください。

(☎)058-251-1101 内線2236



今回はがん検診の紹介ブースも設置しました



来院されるすべての方へ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いします

入館時はマスクの着用をお願いします
来院目的と体調を確認させていただきます

外来受診

次の方は必ず正面玄関でお申し出ください

- ・ **かぜ症状**（発熱や咳、味覚嗅覚異常等）があり受診希望
- ・ **紹介状をお持ち**で、新型コロナウイルス感染症を疑う症状や検査依頼の診察目的

入院

入院前に体調を確認させていただきます

※入院時の付添いは、体調に問題の無い方お一人に限らせていただきます。

お見舞い

現在、**面会を禁止**しております

※病状説明等で病院から来院を求めた方は除きますが、体調に問題のない方に限らせていただきます。

※洗濯物等の荷物の受け渡しはスタッフステーションで行います。

令和2年12月4日 病院長

心温まるご声援・ご寄附を ありがとうございました。

新型コロナウイルス感染症の拡大、長期化する中、市民の皆さまや企業さまより、励ましの言葉とともに多くのご支援をいただいております。ご支援いただきましたものは、当院で大切に使用させていただきます。

皆さまからの心温まるご支援に深く感謝いたします。これからも当院の理念である「心にひびく医療の実践」に、スタッフ一丸となって取り組んでまいります。



外来診療のご案内

- **診療科目**・・・内科、糖尿病・内分泌内科、神経内科、呼吸器・腫瘍内科、消化器内科、血液内科、循環器内科、腎臓内科、小児科、精神科、外科、乳腺外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、頭頸部外科、放射線科、麻酔科、病理診断科、臨床検査科、リハビリテーション科、歯科、歯科口腔外科

○休診日

土・日・祝日と12月29日～1月3日

※詳細はホームページでも紹介しています。

市民病院ホームページ <https://gmhosp.jp/>



岐阜市民病院

〒500-8513 岐阜市鹿島町7丁目1番地

TEL 058-251-1101 (代表)

編集発行：岐阜市民病院 広報委員会